

Greddy
Protec

新機能ガイド

ご使用の前に、必ず、別冊の取扱説明書をよくお読みになり、
理解された上で正しくお使い下さい。

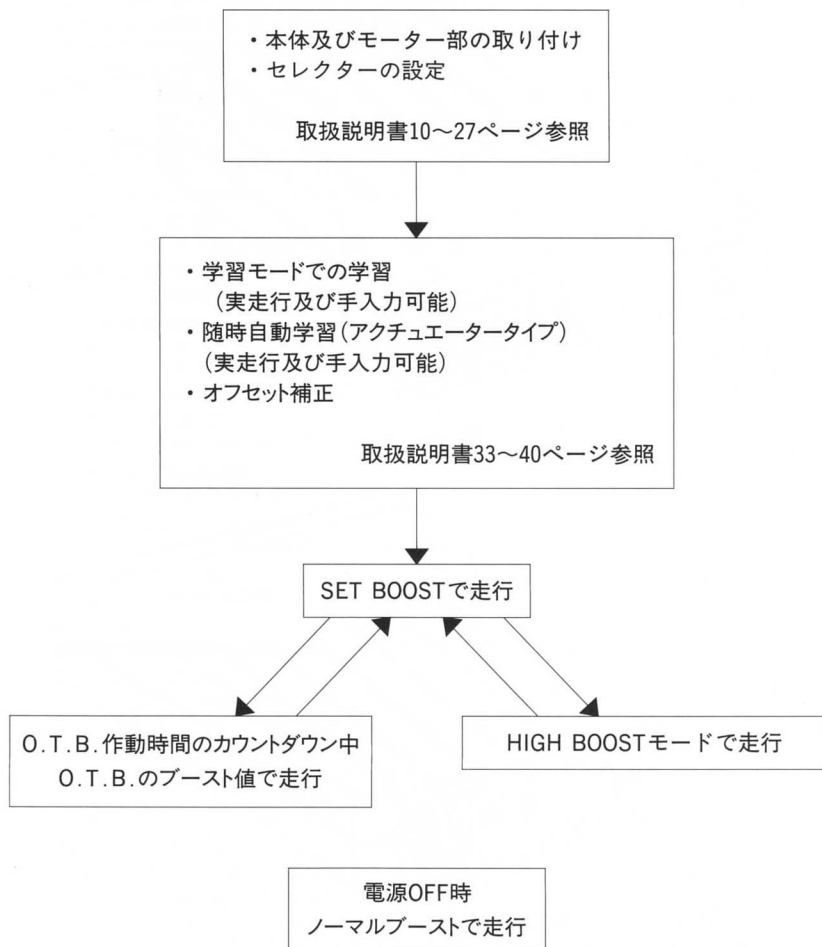
もくじ

1. 取り付け～操作の流れ	P 2
2. 各部の名称	P 3 ～ P 4
3. 学習の流れ	P 5
4. 随時自動学習のこつ	P 6
5. 手動による学習の終了方法	P 7
6. オフセット補正	P 8
7. 新機能の紹介及び、使用方法	P 9 ～ P 10
8. 各表示、設定の早見表	P 11 ～ P 15
9. セレクターの設定	P 16
10. トラブルシューティング	P 17 ～ P 18

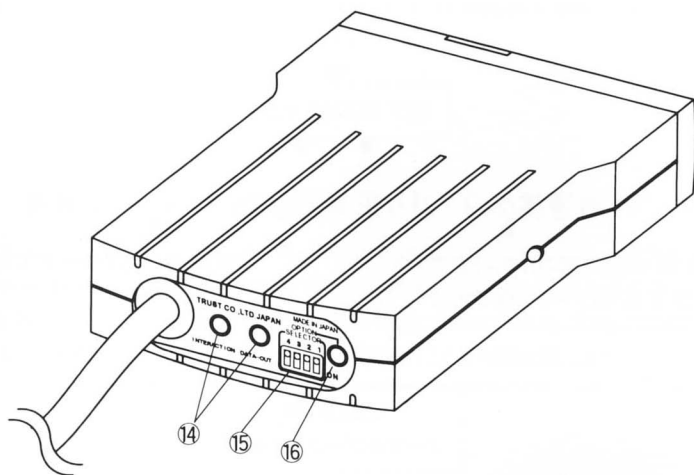
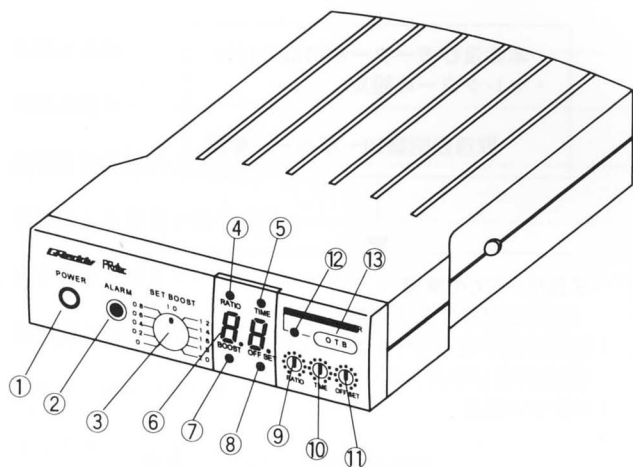
◆ 従来よりプロフェックを御愛用されているお客様へ ◆

本製品は、従来のプロフェックから、新機能が追加になり、それに伴い操作方法の変更が行われました。この新機能ガイドでは、新機能の説明と操作方法を主体として説明していますが、本製品を安全にかつ快適にお使い頂く為、別冊の取扱説明書をよくお読みになり、理解された上でお使い頂くことをお勧め致します。

1. 取り付け～操作の流れ



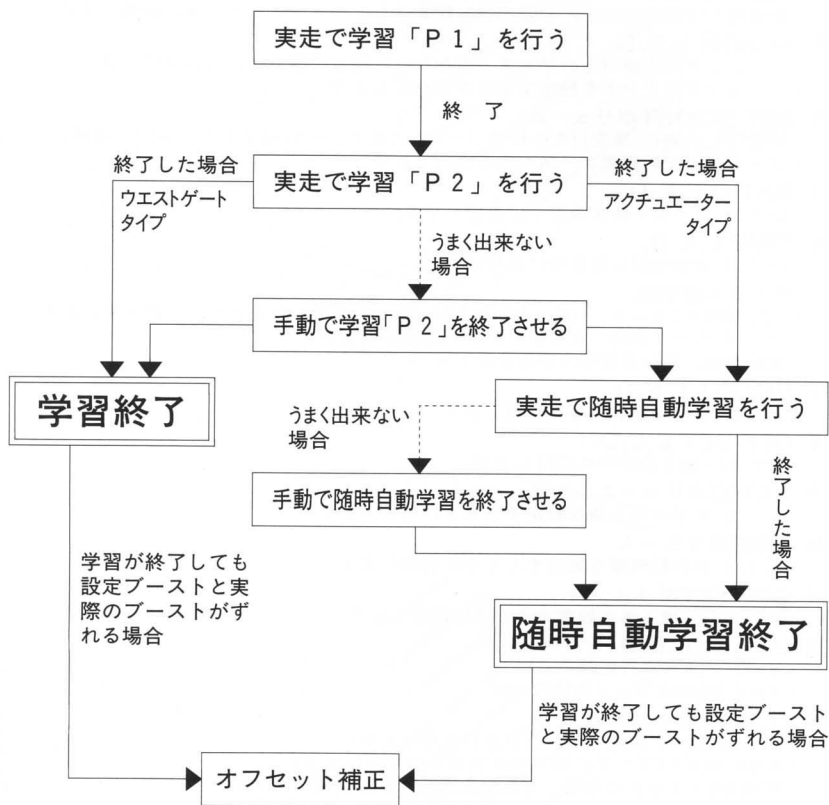
2. 各部の名称



2. 各部の名称

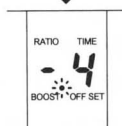
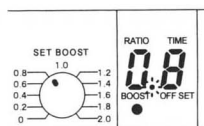
- ① **POWERスイッチ**
 - ・電源をON/OFFする事が出来ます。OFFの時にはノーマルブーストになります。
 - ・各設定値の確認をするときに使用します。
 - ・学習時や状態確認時に、学習内容や設定値をメモリーさせるときに使用します。
- ② **ALARM L.E.D.**
 - ・ワーニング設定値以上のブーストがかかった場合に警告音と共に点灯します。
 - ・ワーニングポイントを設定するときに点灯します。
- ③ **SET BOOSTボリューム**
 - ・学習「P1」の時に、実走行を行わず、ノーマルの最大ブースト値を入力するときに使用します。
 - ・ノーマル以上の目標ブースト値を設定します。
- ④ **RATIO L.E.D.**
 - ・O.T.B. ブースト値を表示中に点灯します。
- ⑤ **TIME L.E.D.**
 - ・O.T.B. 作動時間を表示中に点灯します。
- ⑥ **デジタル表示部**
 - ・SET BOOSTモード、HIGH BOOSTモードの時、ブーストメーター表示をします。
 - ・O.T.B. モードの時、カウントダウン表示をします。
 - ・各設定値、及び各指示文字を表示します。
- ⑦ **BOOST L.E.D.**
 - ・SET BOOST値を表示中に点灯します。
- ⑧ **OFF SET L.E.D.**
 - ・OFF SET値を表示中に点灯します。
- ⑨ **RATIOボリューム**
 - ・O.T.B. のブースト値を設定するときに使用します。
- ⑩ **TIMEボリューム**
 - ・O.T.B. の作動時間を設定するときに使用します。
- ⑪ **OFF SETボリューム**
 - ・オフセット補正値を設定するときに使用します。
- ⑫ **O.T.B. L.E.D.**
 - ・オーバーテイク作動時に点灯
 - ・HIGH BOOSTモードの時に点灯
- ⑬ **O.T.B.スイッチ**
 - ・O.T.B. モードに切り替えるときに使用します。
 - ・HIGH BOOSTモードに切り替えるときに使用します。
 - ・POWERスイッチと併用して各設定を行うとき使用します。
- ⑭ **INTERACTION**
 - ・今後、発売される製品と通信するための接続部です。
- ⑮ **SELECTOR (セレクター)**
 - ・アクチュエータタイプとウエストゲートタイプを切り替えるときに使用します。
 - ・オフセット補正の増減割合(−50%〜+50%、−100%〜+100%)を切り替えるときに使用します。
 - ・オーバーシュート、ブーストのたれが発生した場合に使用します。
- ⑯ **OPTIONインターフェイス**
 - ・別売のリモートスイッチングシステムを接続するときに使用します。

3. 学習の流れ



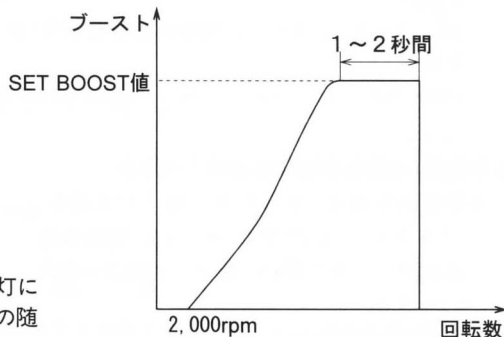
4. 随時自動学習のこつ

デジタル表示部中央の点が点滅だと随時自動学習が終わっていないので、ブーストの安定が悪くなったり、SET BOOST値にならない場合があります。



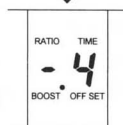
ブーストメーター表示

2,000rpm位から、アクセルを踏み、ブーストをインターセプトさせ、1秒間位ブーストをかけた後アクセルを離します。これを数回行います。



デジタル表示部中央の点が点灯に変われば、そのSET BOOST値の随時自動学習は終了です。

◎随時自動学習が終了出来ない場合、手動で終了させることが出来ます。



ブーストメーター表示

5. 手動による学習の終了方法

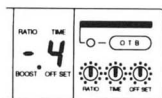
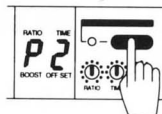
本製品は実走行での学習終了が理想的ですが、A/T車や車両特性の関係上、学習がどうしても終了しない場合があります。このような場合、手動で学習を終了させることができます。

また、随時自動学習を終了させることで、微妙な補正が行え、安定したブースト圧が得られます。

●手動による学習「P 2」の終了方法●

表示部が「P 2」の状態からO.T.B.スイッチを5秒間押し続けると、「P 2」が終了し、ブーストメーター表示に戻ります。

詳細は取扱説明書37ページ参照



重 要

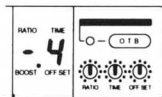
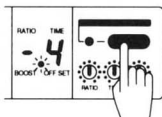
- ・手動で学習「P 2」を終了させた場合、設定ブースト圧と実際のブースト圧がずれる場合があります。よって、実際のブースト圧を確認しながらSET BOOSTボリュームを少しずつ上げて下さい。

また、ブースト圧のズレは、随時自動学習を行うか、オフセット補正を使って合わせて下さい。

●手動による随時自動学習の終了方法●

随時自動学習中（表示部の小数点が点滅中）にO.T.B.スイッチを5秒間押し続けると、随時自動学習が終了し、表示部の小数点が点滅から点灯に変わります。

詳細は取扱説明書38ページ参照



重 要

- ・随時自動学習を終了しても設定ブースト圧と実際のブースト圧がずれる場合、オフセット補正を使ってズレを補正して下さい。
- ・随時自動学習は、SET BOOST・HIGH BOOSTに対してそれぞれ終了することができます。

6. オフセット補正 (アクチュエータータイプ、ウエストゲートタイプ)

設定ブースト値と実際のブースト値がずれる場合、オフセット補正を行うことで、設定ブーストと実際のブーストのズレが補正出来ます。

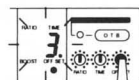
設定方法

- ①. SET BOOSTボリュームを回しオフセット補正を行う
ブースト値に設定する。
(HIGH BOOST時はRATIOボリュームで設定)
- ②. オフセット補正を行うBOOSTモードにします。
(HIGH BOOSTはO.T.B.スイッチを2秒間押す)
- ③. POWERスイッチを押しながらO.T.B.スイッチを2
回押します。
- ④. OFF SETボリュームを回し設定したいオフセット値
に合わせます。
- ⑤. ボリュームを止めて約2秒後「ピーツ」と鳴り設定
完了です。

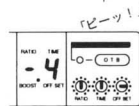
詳細は取扱説明書50ページ参照



POWERスイッチを押しながら、
O. T. B. スイッチを2回押す。



表示部の単位は、
%で設定。



ブーストメーター表示に戻る。

重 要

- ・ 随時自動学習を終了する前にオフセット補正を行なった場合、随時自動学習は自動的に終了します。
- ・ セクターでオフセット補正の増減割合 (−50〜+50%、−100〜+100%) を切り替えオフセット値を調整して下さい。
- ・ SET BOOST値、HIGH BOOST (O.T.B. BOOST) 値に対してそれぞれオフセット補正を設定することが出来ます。

7. 新機能の紹介及び、使用方法

●ピークホールド機能●

この機能は、ブースト圧の最大値と安定値を記憶させ、後から表示し、確認することの出来る機能です。出荷状態では「ピークホールド機能」解除に設定されています。

設定方法

- POWERスイッチを押したままエンジンを始動し、2秒間で「ピークホールド機能」設定になります。



表示方法

- 設定値確認表示の始まりに安定値(2秒間)次に最大値(2秒間)を点滅表示します。



リセット方法

- 安定値または最大値の表示中にPOWERスイッチを1秒間押すと「—」、「0.0」と表示されリセットされます。



詳細は取扱説明書47ページ参照

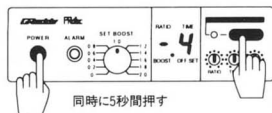
7. 新機能の紹介及び、使用方法

●セキュリティロック機能●

この機能は、全てのボリューム操作、ワーニング設定を禁止し、誤操作などのトラブルを防止できる機能です。出荷状態ではロック解除状態に設定されています。

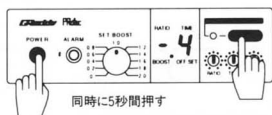
設定方法

- ・POWERスイッチとO.T.B.スイッチを同時に5秒間押し続けることでロック状態になります。



解除方法

- ①. POWERスイッチとO.T.B.スイッチを同時に5秒間押し続けることでロック解除になります。
- ②. ロック前と設定が異なる場合、表示部は「CH」と表示し異なっているボリュームのL.E.D.と合わせて点滅し、アラーム音が鳴ります。
- ③. すべての設定がロック前と一致すると「ピッピッピー」とアラーム音が鳴りブーストメーター表示に戻ります。



「ピッピッピー」

表示方法

- ・設定値確認表示の最後に「Lc」(ロック時)、「Un」(ロック解除時)が表示されます。



ロック時



ロック解除

詳細は取扱説明書48ページ参照

8. 各表示・設定の早見表

表示部

・表示部が正圧を表示中

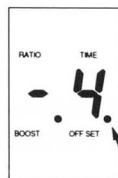
(この例は、 $1.25\text{kg}/\text{cm}^2$ を表示)

・表示部が負圧を表示中

(この例は、 $-0.45\text{kg}/\text{cm}^2$ を表示)



点灯の時 $0.05\text{kg}/\text{cm}^2$



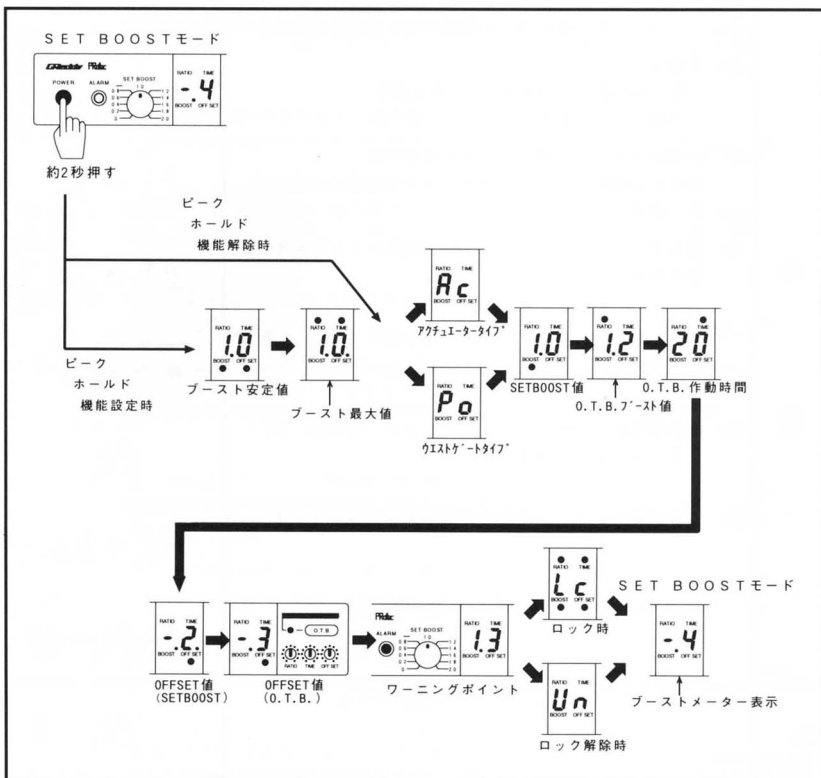
点灯の時 $-0.05\text{kg}/\text{cm}^2$

設定方法

SET BOOST値 $(0.05\text{kg}/\text{cm}^2$ 単位で0.2～ $2.0\text{kg}/\text{cm}^2)$	SET BOOSTボリュームを軽く押し、 飛び出した状態にする。 SET BOOSTボリュームを回して設定。 SET BOOSTボリュームを軽く押し込む。	
O.T.B.ブースト値 $(0.05\text{kg}/\text{cm}^2$ 単位で アクチュエータ：～ $2.0\text{kg}/\text{cm}^2$ ウエストゲート：～ $3.0\text{kg}/\text{cm}^2)$	RATIOボリュームを回して設定。	
O.T.B.作動時間 $(1\text{秒単位で}$ $0\text{秒} \sim 30\text{秒迄})$	TIMEボリュームを回して設定。	
オフセット補正值 $(5\%$ 単位で $-50\% \sim +50\%$ と $-100\% \sim +100\%$ を切り換え)	POWERスイッチを押したまま O.T.B.スイッチを2回押す。 OFF SETボリュームを回して設定。	
ワーニングポイント $(0.1\text{kg}/\text{cm}^2$ 単位で $0.2\text{kg}/\text{cm}^2 \sim 3.0\text{kg}/\text{cm}^2)$	POWERスイッチとO.T.B. スイッチを同時に押す。 O.T.B.スイッチで設定。	

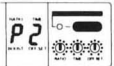
8. 各表示・設定の早見表

設定値確認方法



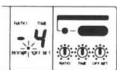
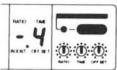
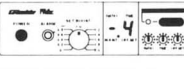
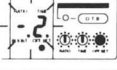
8. 各表示・設定の早見表

操作方法

学 習	① ノーマルブーストが最大となるシフトポジション、回転数を調べる。	
	② 学習モードにする。 ・取り付け直後POWERスイッチを押す。 ・学習リセットをする。	
	③ 実走行でノーマル最大ブーストをかける。 表示部を確認しながら最大ブーストが表示されるまで、繰り返す。	 → 
	④ 最大ブーストが表示されたらPOWERスイッチを押し記憶させる。	 → 
	うまく出来ない場合、ブースト値をSET BOOSTで設定し、POWERスイッチを押して「P 1」を終わらせる。	
	⑤ 再び③と同じ条件（シフトポジション、回転数、etc.）でブーストをかけ実走行を行う。	
学 習 手 動 終 了	⑥ 学習が成功すると、自動的に学習モードが終了する。	 → 
	学習がうまくできなかった場合は、再び⑤から繰り返す。	 →  → 
	① 学習「P 1」終了後、「P 2」と表示される。	
学 習 手 動 終 了	② O.T.B.スイッチを5秒押し続ける。	
	③ 学習「P 2」が終了すると、自動的に学習モードが終了する。	 → 

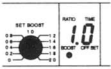
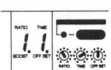
8. 各表示・設定の早見表

操作方法

随時学習 手動終了	① 随時自動学習中にO.T.B.スイッチを5秒間押し続ける。	
	② 随時自動学習が終了すると、表示部の小数点が、点滅から点灯へ変わる。	
随時学習 手動リセット	① 随時自動学習終了後に、O.T.B.スイッチを5秒間押し続ける。	
	② 随時自動学習がリセットされると表示部の小数点が点灯から点滅へ変わる。	
OFF SET 補正	① 本体セクターを-50～+50%と-100～+100%のどちらかにセットする。	
	② SET BOOSTボリュームでOFF SET補正を行うブースト値に設定する。(HIGH BOOST、O.T.B.BOOST時はRATIOボリュームで設定)	
	③ OFF SET補正を行うBOOSTモード選択する。(HIGH BOOSTモードはO.T.B.スイッチを2秒間押す)	
	④ POWERスイッチを押しながらO.T.B.スイッチを2回押す。	
	⑤ 実走行でブーストをかけ、デジタル表示部の値と②で設定した、ブースト値が一致するように、OFF SETボリュームを回し調整する。	
	⑥ OFF SETボリュームから手を離し約2秒後「ピーッ！」と鳴り設定終了。	

8. 各表示・設定の早見表

操作方法

O.T.B. モード	① SET BOOST値を設定。 (SET BOOSTボリュームを回して設定。)	
	② O.T.B.ブースト値を設定。 (RATIOボリュームを回して設定。)	
	③ O.T.B.作動時間を設定。 (TIMEボリュームを回して設定。)	
	④ O.T.B.スイッチを1秒以内で押す。 カウントダウン中、O.T.B.モードに切り替わる。 (O.T.B.ブースト値で走行。)	
	⑤ カウントダウン終了でSET BOOSTモードに切り替わる。 (SET BOOST値で走行。)	
HIGH BOOST モード	① SET BOOST値を設定。 (SET BOOSTボリュームを回して設定。)	
	② O.T.B.ブースト値を設定。 (RATIOボリュームを回して設定。)	
	③ O.T.B.スイッチを2秒間押し続ける。 HIGH BOOSTモードに切り替わる。 (O.T.B.ブースト値で走行。)	
	④ O.T.B.スイッチを押すと、SET BOOSTモードに切り替わる。 (SET BOOST値で走行。)	

9. セレクターの設定

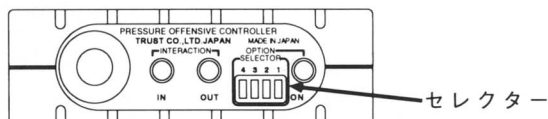
コントローラーバックパネルのセレクターを次のように設定して下さい。

◎アクチュエータタイプの設定は、最初、3番、4番をOFFで設定して下さい。

オーバーシュートが発生した場合は、3番をONに設定し、またブーストのたれが発生した場合は、4番をONにして学習をやり直して下さい。

◎OFF SETの設定は、最初、-50～+50%に設定して下さい。

±50%以上のOFF SET設定が必要な場合に、-100～+100%に設定して下さい。



セレクター 1	ON		アクチュエータータイプ
	OFF		ウエストゲートタイプ
セレクター 2	ON		OFFSET：-100～+100%
	OFF		OFFSET：-50～+50%
セレクター 3	ON		オーバーシュートが発生した場合
	OFF		通常
セレクター 4	ON		ブーストのたれが発生した場合
	OFF		通常

10.トラブルシューティング

以下の表を参考に、もう一度、確認して下さい。

症 状	考えられる原因	対 処 方 法
① POWERスイッチを何度押しても電源が入らない。(L.E.D.が点灯しない)。	・電源ハーネスの2ピンコネクタが、確実に入っていない。	・コネクタの差込を確実に行う。
	・電源ハーネスの赤線、黒線が確実に接続されていない。	・配線のハンダ付け部分の配線場所、極性、ハンダ付け状態を確認して下さい。
② 学習がうまくできない。	・ハーフスロットルで、学習を行っている。	・フルスロットルでフルブースト迄、ブーストをかけて下さい。
	・車両がシーケンシャルターボの学習方法を行っていない。	・取扱説明書の33ページの「シーケンシャルターボ車両の学習」の方法でブーストをかけて学習を行って下さい。
	・学習時に、選択したギヤでは、最大ブーストがかかっていない。	・ギヤを変えて学習をやり直して下さい。
③ ブーストが設定値迄、上がらない。又は、上がりすぎてしまう。	・SET BOOSTボリュームの設定値が、ワーニングポイント設定値より、高く設定されている。	・ワーニングポイントの設定をやり直して下さい。
	・モーター部が排気管等、高温となる場所に設置されている。	・モーター部をエアクリーナーの近く等、風通しの良い場所に取り付けて下さい。
	・車両の特性をうまく学習できていない。	・取扱説明書に従って、オフセット補正を行なって下さい。
	・バキュームホースの配管場所が違う。	・バキュームホースの配管を確認してホースバンドで、確実に接続して下さい。
④ 高いブーストがかかっている時、設定ブーストと実際のブーストが合わない。	・アクチュエータ、ウエストゲートの限界である。	・アクチュエータ、ウエストゲートの仕様を変えて下さい。
⑤ ブーストメーター表示中に「-1」表示したまま動かない。	・接続ハーネスが外れている。	・接続ハーネスのコネクタを確実に接続して下さい。
⑥ O.T.B. モードに切り替わらない。	・TIMEボリュームの設定値が「0」になっている。	・TIMEボリュームの設定を「0」以外にして下さい。

10.トラブルシューティング

症 状	理 由
「P 2」がうまく学習しない。	実走した時の「P 1」の値よりも、$0.05\text{kg}/\text{cm}^2$低い値を手入力して「P 1」を終了させて、「P 2」は実走にて学習を行って下さい。
	実走で「P 1」を行った後、取扱説明書37ページ「手動による学習「P 2」の終了方法」で終了させて下さい。
	アース線がボディーアースされている場合は、バッテリーのマイナス端子に配線して下さい。
学習終了後、ブーストが安定しない。ブーストがタレてしまう。	随時自動学習が終わっていないと考えられます。取扱説明書に従って、希望のSET BOOST値での随時自動学習を終了して下さい。
	取扱説明書に従ってオフセット補正を行い、ブーストのズレを補正して下さい。
	アース線がボディーアースされている場合は、バッテリーのマイナス端子に配線して下さい。

TRUST

株式会社トラスト 〒289-1605 千葉県山武郡芝山町大台3155番地5 TEL.0479(77)3000

第2版 平成10年7月印刷

TRUST CO.,LTD.

MADE IN JAPAN.
